

十勝こども家庭支援センター	要保護児童対策地域協議会	6月27日	業務処理状況(相談ケース数、ケース概要について) 虐待対応マニュアル作成に向けて、関係機関との情報交換	
	〃	10月16日	〃	
	児童虐待対応専門研修	10月17日	子ども虐待の現状と対応について、事例から学ぶ。グループワーク。	
	DV防止法 関係機関等連絡調整会議	10月24日	運営要綱の一部改正について、相談、対応状況に浮いて、関係機関・市町村の相談、支援、意見、情報交換。	
	乳幼児相談事業	平成14年4月～	親のリフレッシュについての講話、ストレスレベルの低減、親と子に対する個別支援、状況に合わせた支援方法についての助言・検討。	
	訪問面接・プレイセラピー	平成14年4月～	児相からの指導委託と、それ以外の養育に問題を抱えている家庭への支援。	
興正こども家庭支援センター	児童虐待防止推進月間フォーラム	11月1日	「児童虐待から子どもを救う」をテーマに、道民活動センターかでの2・7で開催。	
	オレンジリボンの街頭配布	11月1日	札幌市児童相談所などと共に、札幌市中心部でオレンジリボンを配布する。	
エンゼルキッズこども家庭支援センター	石狩後志地域用保護児童対策連絡協議会 児童虐待防止講演会報告会	11月20日	メインテーマ「あなたの笑顔が見たいから」「子どもの育ちを守るため」石狩市で開催	
児童家庭支援センターくるみ	道南地域要保護児童対策・配偶者暴力防止対策連絡協議会	9月3日	・配偶者暴力防止の施行状況及び事例紹介 ・児童虐待相談状況及び事例紹介 場所：渡島・檜山支庁 函館児童相談所	
	函館市要保護児童対策地域連絡協議会	未定	場所：函館市福祉部	
	北斗市要保護自動対策地域連絡協議会	未定	場所：北斗市民生経済部児童家庭課	
	家事関係機関との連絡協議会	未定	函館家庭裁判所	
	渡島地区少子化対策圏域協議会	未定	渡島保健福祉事務所保健福祉部子ども未来課	
日高こども家庭支援センター	児童虐待に関する講演	10月23日	浦河町内(社会福祉協議会主催)の保育講習会での講演	

日高子ども家庭支援センター	町内の各学校へ訪問・虐待防止啓発	虐待防止月間内	ポスター、パンフレットの配布、及び関係機関等の周知	
子ども家庭支援センターオホーツク	オホーツク地域児童虐待防止シンポジウム	11月下旬予定	講演・シンポジウム	
	広報・啓発活動		ポスター掲示、児童虐待防止に関するパンフレットの配布	
光が丘子ども家庭支援センター	空知母子会研修会 講師	10月26日	テーマ「育つ育てる」美唄市	
	民主教育をすすめる岩見沢市民会議講師	10月30日	テーマ「学校・地域・家庭がどのように手を結び子どもを育むのか」:岩見沢市	
羊ヶ丘児童家庭支援センター	児童虐待に関する無料電話相談	11月1日～11月30日	通常の24時間365日電話相談受付を行い児童相談所と連携して、左記の期間24時間体制でフリーダイヤルを設置し、児童虐待等に関する電話相談を受け付け対応していく。	
	児童虐待防止ポスターの地域への掲示	〃	地域にある地区センターをはじめ、広く地域に向け、児童虐待防止を啓発していくためのポスターを掲示する。	
	札幌市子どもを守るネットワーク会議	代表者会議は年1回以上。 個別ケース検討会議は、必要があるときに開催	被虐待児をはじめ、要保護児童の早期発見や適切な保護に向け、保育・医療・学校関係等との適切な連携を図る目的で開催される平成20年度札幌市子どもを守るネットワーク会議に当センターも参加していく。	
旭が丘学園児童家庭支援センター	広報・啓発活動	11月18日、20日	リーフレット・ティッシュの作成、配布	
同仁会児童家庭支援センター	福祉ボランティアまつりにおける児童虐待防止・早期発見のためのチラシ配布。	10月25日	高萩市総合福祉センターで開催される「福祉ボランティアまつり」において来場者に児童虐待防止・早期発見のための市民への啓蒙を図る。	
	子育て講座等への講師派遣による啓蒙活動。	10月～平成21年3月	地域における家庭教育支援基盤形成事業として高萩市教育委員会が主催する「子育てサポートリーダー養成講座」や「子育て学習講座」に講師として相談員を派遣し、児童虐待に関する啓蒙を図る。	
児童家庭支援ホーム 希望館	虐待防止推進月間ポスターの掲示、チラシ、オレンジリボンの配布	11月20	交流会でポスターを掲示、チラシ・オレンジリボンを配布。	
	虐待防止啓発パネルの展示	11月20	虐待防止啓発パネルを作成し、交流会にて展示する。	
	虐待防止リーフレットの配布	10月中旬～11月30	高崎市子どもを守る地域対策協議会で作成したリーフレットを、交流会および来所者に配布する。	

児童家庭支援センターこども家庭相談室	虐待防止のチラシ配布	11月末	行政センターで実施する食育教室において参加した親に啓発。	
	虐待防止のチラシ配布	11月中	大手スーパーで開催している子育て相談時に啓発活動を実施	
愛泉こども家庭センター	広報・啓発活動	11月1日～11月30日	関係機関および関係者へのチラシ配布	
	啓発活動	11月1日～11月30日	同一法人内他施設職員への啓発活動	
	オレンジリボン・キャンペーン推進	11月1日～11月30日	施設内をオレンジリボンを用いて飾付	
	オレンジリボン普及	11月1日～11月30日	関係者・利用者にオレンジリボンを配布	
子ども家庭支援センターシャローム	NPプログラム講座開催	5月28日～7月2日	育児上のストレスや不安の軽減を目的として、「親支援プログラム講座」を行った。テーマ:「自分にあった子育てって何だろう」全6回	
	シャローム講演会開催	11月1日予定	母親、父親それぞれの立場から親子コミュニケーションの取り方を探る。テーマ:「思春期における親子関係」	
	日高市要保護児童対策地域協議会参加	平成19年4月～	地域の中での要保護児童に対する協議に参加し、より良い育成への対策を講じあう。	
	坂戸市要保護児童対策地域協議会参加	平成20年4月～	〃	
	鶴ヶ島市要保護児童対策地域協議会参加	平成20年4月～	〃	
子ども未来サポートセンターほうゆう	児童虐待防止に向けた取り組みの推奨	11月中	当方のパンフレットと共にオレンジリボンを配布する。	
	地域交流ルームの提供		子育て中の母親達の想いの場となるよう地域交流ルームの提供。	
	子育て講演会	11月28日	育児負担を軽減し楽しく子育てするための環境や対応法について。	
児童家庭支援センターおおいけ	広報・啓発活動	11月1日～11月30日	ポスターの掲示、チラシの配布。	
	オレンジリボン・キャンペーン	11月1日～11月30日	リボンの作成及び配布。	
しゃんぐりらこども家庭支援センター	11月の児童虐待防止推進月間のPRとオレンジリボン・ピンバッチの販売	10月4日、10月17日その他	川崎市の里親養育体験発表会にて、月間についての紹介と会場にてピンバッチの販売実施。(発表会は市民へ公表実施)	

しゃんぐりらこども家庭支援センター	地域への室内開放案内チラシに月間のPR記載	10月末～11月末	・月間PRを記載した案内チラシを各区役所へ配布する。 ・室内開放時、会場にポスター掲示・オレンジリボン配布。	
	施設の外掲示板に月間PRポスター掲示	10月末～11月末	・ポスター掲示 ・来所時オレンジリボン配布のPR	
	月間PRとオレンジリボン・ピンバッチ販売	11月16日	川崎市事業による講演会実施時、月間についてのPRと会場にてピンバッチの販売とオレンジリボン配布。	
子ども家庭支援センター・テラ	子ども福祉シンポジウム	6月6日	「子育て・親育ちのための子育て支援～子ども・家庭の明日に向けて～」をテーマとし、山梨県立大学にて、基調講演「親子関係と愛着形成」(お茶の水女子大学 菅原ますみ 先生)、シンポジウム(国立成育医療センター 奥山眞紀子先生、国立武蔵野学院 相澤 仁 先生、お茶の水女子大学 菅原ますみ先生、コーディネーター 西澤 哲 先生)を行った。	
	福祉講演会	11月・12月・1月	講師をお呼びし、地域の家庭支援に関わる専門家を対象として、虐待傾向を示す家族の特徴や家庭支援のあり方等についてお話をいただく。	
	すくすく広場「親子で映画を楽しむ会」	9月15日・10月26日・11月29日	ハイリスク家庭を中心的対象として良質の映画の上演会を行い、親子間の関係性の修復や構築を援助する	
静岡恵明学園児童家庭支援センター	児童虐待防止地域ネットワーク委員会の参加	1回	児童虐待相談の現状、事例検討を関係機関と共に行う	
	地域子育て支援センター事業への参加	4回(2会場×2回)	・家庭の問題、養育不安の相談による予防的関わり ・家庭内での子どもへの対応について座談会	
児童家庭支援センター あすなろ子育て広場	広報・啓発活動	10月末から配布	機関紙上での啓発(HPでの閲覧可) ・児童虐待防止推進月間の案内 ・オレンジリボンの紹介・関係機関紹介	
児童家庭支援センター白梅	広報・啓発活動	10月5日～11月30日	ポスターの掲示(当センターの廊下) チラシの掲示・配布(当センターのプレイルームに掲示し、利用者に自由に持って帰ってもらうようにする)	
あわら児童家庭支援センター	電話相談・来所相談	11月1日～11月30日	子どもの相談、養育者の相談。	

あわら児童家庭支援センター	行事 ぶれいすベビー	11月28日	ベビーマッサージ、乳児と養育者が対象	
	行事 ぶれいすベビー	11月22日	中～高生向けクッキング教室	
子ども家庭支援センターさくら	ちびっこまつり	11月7日	当施設にて、地域の母子を主体としたイベントを開催	
中丹こども家庭センター	研究事業(佛教大学)	8月～12月	小舎制施設運営、地域や他機関との連携等	
	和歌山県虎伏学園 現場実習受入	職員の 9月～11月(6回)	小舎制施設及び児童家庭支援センター設置運営等について	職員6名、延べ36日
	三重県みどり自由学園 見学受入	施設 9月～11月(3回)	小舎制施設及び児童家庭支援センター運営等について	
	児童養護施設職員指導者研修	10月7日	虐待児童を含む施設ケアの課題と今後 場所:子どもの虹情報研修センター	
	舞鶴市要保護児童対策地域協議会	10月24日	発足に伴う代表者会議 児童虐待防止ネットワーク会議からの移行	
	保育園タンポポハウス合同企画 児講座	育 11月8日	～子育てって楽しいよ～(仮題)	
	学生への講義	11月10日	小舎制施設運営、地域や他機関との連携等 場所:浜松大学	
	中丹こども家庭センター長講演会(福知山市教育委員会)	12月6日	～子ども虐待をめぐって～	
こども家庭支援センターキャンディ	母と子のリフレッシュタイム	11月15日	兵庫県内の児童家庭支援センター4カ所共催でイベントを開催する。お母さんグループによるハンドベルコンサート、音楽つきペープサート劇、親子遊びの実施、会場にて虐待防止推進月間のポスターの掲示やちらしの配布、県内センター4カ所を紹介する。チラシの配布を行う。	
こども家庭支援センターロータリー子どもの家	母と子のリフレッシュタイム・イン・コウベ	11月2日	リズム遊び・ペンシルバルーン等、神戸少年の町と共催。 場所:神戸真生塾多目的ホール	
	母とこのリフレッシュタイム	11月15日	音楽付きペープサート劇・リズム遊び等、兵庫県下4施設合同共催。 場所:子ども家庭支援センターキャンディ	

こども家庭支援センターロータリー子どもの家	オレンジリボン配布	11月8日	神戸市中央区「ハートフルフェスタ」で配布。	
児童家庭支援センターあすか	日・祝・夜間の相談受付[強化]	通年 及び 児童虐待防止月間(11月)	○児童虐待防止月間に合わせて、日・祝・夜間の受付体制を強化する。	
	県下各市町村への広報誌掲載依頼	年3回	○県下各市町村へ広報誌掲載依頼。 ○児童虐待防止の早期発見・援助の発掘。	
	桜井市要保護児童対策地域協議会への参加	通年	○桜井市要保護児童対策地域協議会 代表者会議への参加 ○桜井市要保護児童対策地域協議会 実務者会議への参加 ○桜井市要保護児童対策地域協議会 個別ケース検討会議への参加	
	磯城郡要保護児童対策地域協議会への参加	通年	○磯城郡(三町)要保護児童対策地域協議会 代表者会議への参加 ○磯城郡(三町)要保護児童対策地域協議会 地域連絡会議への参加 ○磯城郡(三町)要保護児童対策地域協議会 個別ケース検討会議への参加	
	地域・家庭からの相談に応ずる事業	通年	○児童・家庭・地域からの児童に関する相談の受付を行う。 受付は電話、来所、訪問を通じて行う。心理検査(知能・発達・性格)・心理療法(遊戯療法・カウンセリング・箱庭療法)を保護者の同意の下実施する。個別のケースに関して、必要に応じて各関係機関との連絡調整を行い、児童・家庭・地域に対して子育て支援を行う。「児童虐待の防止(予防)」に関しては優先的に対応する。	
	フリースペース「飛鳥」の開催	通年 (月2回)	○不登校傾向のある子ども達に対する自立支援の一環。 月に2回(第2・第4土曜日)を基本とし、レクリエーションなどの体験活動を通じて定期的に交流する場を設ける。	
	子ども一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進	通年	○発達障害児への支援 ○発達検査などの検査の実施	
	問題を抱える子どもの自立支援や教育相談体制の充実	通年	○子どもと保護者への総合的な相談・援助等 ○スクールソーシャルワーカーの派遣 ○各幼稚園、小・中学校における巡回相談への派遣	
里親に対するレスパイト・ケア事業	通年	○委託児童を養育している里親家庭が一時的な休息のための援助を必要とする場合に、乳児院、児童養護施設等又は他の里親を活用して当該児童の養育を行う。		

児童家庭支援センターあすか	新小・中1年生児童全員にセンターのちらしを配布	通年	○桜井市教育委員会と連携して、桜井市における新小学生1年生・新中学1年生にセンターのチラシを配布し、保護者からのニーズの発掘と子ども自身からのニーズの発掘を行い、相談・援助を行うことで児童虐待防止の早期発見・援助に努める。	
	地域子育て支援センター「やまぼうし」との連携	通年	○地域子育て支援センター「やまぼうし」と連携体制を取り、児童・家庭・地域からの児童に関する相談を受付、より専門的な相談・援助を行うことで児童虐待の早期発見・援助に努める。	
	スクールカウンセラーの派遣	通年 (週1回)	○桜井市教育委員会と連携し、桜井西中学校・桜井東中学校にスクールカウンセラーとして臨床心理士を派遣し、児童虐待の早期発見・援助に努める。	
児童家庭支援センターてんり	ポスターの配布	11月中	当センターの新しいポスターを天理市内の保幼小中、各福祉関係機関及び医療関係施設に配布する。	
	虐待防止のチラシ配布ビラ配布	11月17日	JR近鉄総合天理駅前にてビラ配布する。	
子ども家庭支援センター「希望館」	講演会(後援)	11月28日	テーマ「要保護児童対策地域協議会の活性化に向けて」(仮) 講師 藤原 禎一 氏(厚生労働省雇用均等児童家庭局家庭福祉課長) 会場 鳥取県立福祉人材研修センター	
子ども家庭支援センター海北	児童虐待防止推進全国フォーラムinしが	11月2日～3日	開催場所: 滋賀県大津市	
	山口県子ども虐待防止ネットワーク研修会	11月29日	「虐待防止ネットワークの新しいかたち」公演・シンポジウム 会場: 防府海北園 地域交流スペース「真」	
	山口県子ども虐待防止ネットワーク定例会	奇数月第2火曜	子ども虐待に関する知識の普及、調査研究等を行い、子どもの健やかな育成と親等への適切な支援のためのネットワークの構築にすることを目的とする。	
	子どもの幸せを考える会	偶数月第3木曜	山口県において子どもの心の問題を巡る総合的ネットワークの設立を目指し、実務者の参加による症例検討会を開催。	
	日本子ども虐待防止学会第14回学術集会ひろしま大会	12月13日～14日	大会テーマ「しっかり キャッチ!!親と子どものSOS」 重点テーマ「①法改正と連携のあり方、②支援の実際、③医療の役割」 開催場所: 広島国際会議場・広島修道大学	
こども家庭支援センター清光	児童虐待防止推進月間の周知	11月	HPへ月間についてのお知らせ及び関連記事の掲載。	

24	こども家庭支援センター清光	グループワークの開催	11月26日	月1度開催している「子育てだべり庵」において「児童虐待」をテーマにしたグループワークを開催。	
	なかべこども家庭支援センター 紙風船	広報誌の配布	10月1日～	センター事業の案内・児童虐待防止推進月間について・オレンジリボンキャンペーン	
		子育てセミナー	11月29日	小中学生の親子を対象としての異文化交流会	
		児童虐待防止推進月間のポスター掲示・配布	10月8日～11月30日	地域の方(店等)に配布し、掲示していただく	
	県央児童家庭支援センター	広報・啓発活動	10月19日	「大村市健康福祉まつり」にてチラシの配布や相談活動を行う。 場所:シーハット大村	
		電話相談などの相談援助活動	11月上旬	子供専用フリーダイヤルのカードを作成し。市内の学校に配布し相談活動を行う。	
	児童家庭支援センター「和(やわらぎ)」	やわらぎオレンジリボンキャンペーン	10月25日・26日	11月の児童虐待防止推進月間を前に、児童虐待問題に対する社会的関心の喚起を図ること、地域住民一人ひとりが児童虐待問題についての理解をより一層深め、主体的に関わりをもってもらうため意識啓発を図ることを目的とする。子ども笑顔写真展・人形劇・リトミックを行い、オレンジリボンの配布、児童虐待防止の啓発を図る。(開催場所:イオンモール三光・イオンホール)	
25	特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター	2008チャイルドライン全国研修	11月18日(土)・19日(日)	【内容】子どもたちに寄り添って10年を迎えるチャイルドラインの活動について、あらためて基本に立ち返りこれからの10年に向けて展望する。 【会場】国立オリンピック記念青少年センター	

25	特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター	2008チャイルドライン秋のキャンペーン	11月10日(月)～22日(土)	<p>【目的】日本全国の子どもたちがチャイルドラインに電話をかけられるようにフリーダイヤルで毎日取り組み、番号を届ける広報を強化する。同時に11月の「虐待防止月間」、11月19日「世界虐待防止デー」、11月20日「世界子どもの日」にあわせ、大人への啓発を行っていく</p> <p>【フリーダイヤル実施期間】 2008年11月10日(月)～22日(土) 実施時間: 月～土 16時～21時</p> <p>【電話番号】 0120-99-7777 (全国共通番号、携帯電話・PHSからも無料)</p> <p>【対象年齢】 全国の18歳までの子ども (約2,200万人)</p> <p>【主催】 特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター</p> <p>【実施主体】 全国65箇所のチャイルドライン実施団体</p> <p>【後援】 文部科学省、厚生労働省、総務省、チャイルドライン支援議員連盟</p>	
		チャイルドラインフリーダイヤル実施(全国試行)	11月24日(月)～	<p>【目的】キャンペーン終了後も恒常的にフリーダイヤルで毎日電話をかけられるように実施していく</p> <p>【フリーダイヤル実施期間】 2008年11月24日(月)～ 実施時間: 月～土 16時～21時</p> <p>【電話番号】 0120-99-7777 (全国共通番号、携帯電話・PHSからも無料)</p> <p>【対象年齢】 全国の18歳までの子ども (約2,200万人)</p>	
		チャイルドラインキャンペーン記者会見	11月10日(月)	<p>【目的】チャイルドラインで受けとめてきた子どもの声から、子どもの状況について社会に発信していくために行う。同時にキャンペーンの告知を行う。</p> <p>【会場】東京都</p>	
		2008チャイルドライン夢メッセージ展	2008年5月5日～2009年3月31日	<p>【内容】著名人100名から子どもたちへのメッセージを絵馬(A4サイズ)に描いたものを寄せていただき、展示、巡回する。</p> <p>【目的】活躍するおとなから子どもたちへのメッセージを届けることで、夢や希望を伝え、子どもたちやおとなたちを勇気付け、励ましていく。</p> <p>【会場】全国30会場</p>	

26	全国児童養護施設協議会	第62回全国児童養護施設長研究協議会	2008年11月19日～21日	社会的養護体制と児童養護施設の役割と責任 (高知県／高知県立県民文化ホール)	
		平成20年度全国児童養護施設中堅職員研修会	2009年1月14日～16日	子どもと向き合うスキルアップ講座～実践スーパービジョンの方法とスキル～ (東京都／国立オリンピック記念青少年総合センター)	
27	NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク	第13回児童虐待防止シンポジウム	平成20年5月30日	虐待された子どもを支える施設、里親、地域、そして当事者の役割 (全国社会福祉協議会・灘尾ホール)	
		子ども虐待防止オレンジリボン運動	通年	全国のオレンジリボン運動に関わる情報提供、情報の取りまとめ、支援・啓発ツールの作成と配布、イベントの企画、実施等	
		第6回鎮魂のつどい&パレード 「子どもの虐待死を悼みいのちを讃える市民集会」	平成20年11月30日	パレード: 星陵会館～ルート未定(2km程度)	
		オレンジリボンボイス募集・表彰事業	平成20年11月30日	「あなたの考えた虐待防止策」として投稿いただいた作文を審査を得て発表 (星陵会館)	
28	全国国公立幼稚園長会	平成20年度「児童虐待防止推進月間」の実施について(協力依頼)	平成20年9月19日	本会都道府県会長会の場において、雇児発第0903001号の文書を配布し、本会会長から協力依頼	
29	日本助産師会	標語のホームページ掲載	平成20年9月5日 今年度中掲載予定		
		「親子ふれ愛」研修	平成20年9月・10月 11月・12月・1月・2月	2日間にて、1日目: 一般の方対象 2日目: 助産師対象 母と子の良好なコミュニケーションは、子供の健全な発達のみでなく、虐待防止に繋がることを中心に「楽しい親子ふれ愛促進研修」を開催	
		母と子のコミュニケーションガイドブック作成	平成20年度	平成19年度母と子のコミュニケーションビデオ作製したので、多くの方により活用していただくためにガイドブックを作成中。	
30	全国母子生活支援施設協議会	第30回全国母子生活支援施設職員研修会	6月18日～20日	児童虐待防止施策の動向ならびに児童虐待問題と母子生活支援施設の役割についての講義のコマを設ける。 開催場所: ウイリング横浜(横浜市)	
		第3回全国母子生活支援施設職員研修会(上級コース)	12月4日～5日	児童虐待防止施策の動向ならびに児童虐待問題と母子生活支援施設の役割についての講義のコマを設ける。 開催場所: 全国社会福祉協議会会議室(東京都)	
		全国母子生活支援施設協議会会員施設に対する情報提供	随時	「子どもの虐待防止推進全国フォーラム in しが」、日本子ども虐待防止学会「第14回学術集会ひろしま大会」等の虐待防止関連大会・研修会等の案内を会員施設に送付する。	

31	全国人権擁護委員連合会			
	奈良地方法務局人権擁護課	平成20年度子育てを支える「家族・地域のきずな」フォーラム全国大会奈良	平成20年11月25日	「守ろう子どもの人権」をテーマにした紙芝居の上演、ビデオ上映、人権作文の展示、人権擁護委員の活動の紹介と人権相談窓口の開設 場所：橿原市婦人会館・青少年会館
	富山人権啓発活動ネットワーク協議会	ヒューマンコミュニケーションフェスティンとやま2008	平成20年11月17日	児童虐待やいじめ等を掘り起こし、子どもの人権を守るための方策を考えるシンポジウムの開催 場所：富山国際会議場
				(協議会構成員) 富山地方法務局、富山人権擁護委員連合会、富山県、富山市(オブザーバー)高岡市